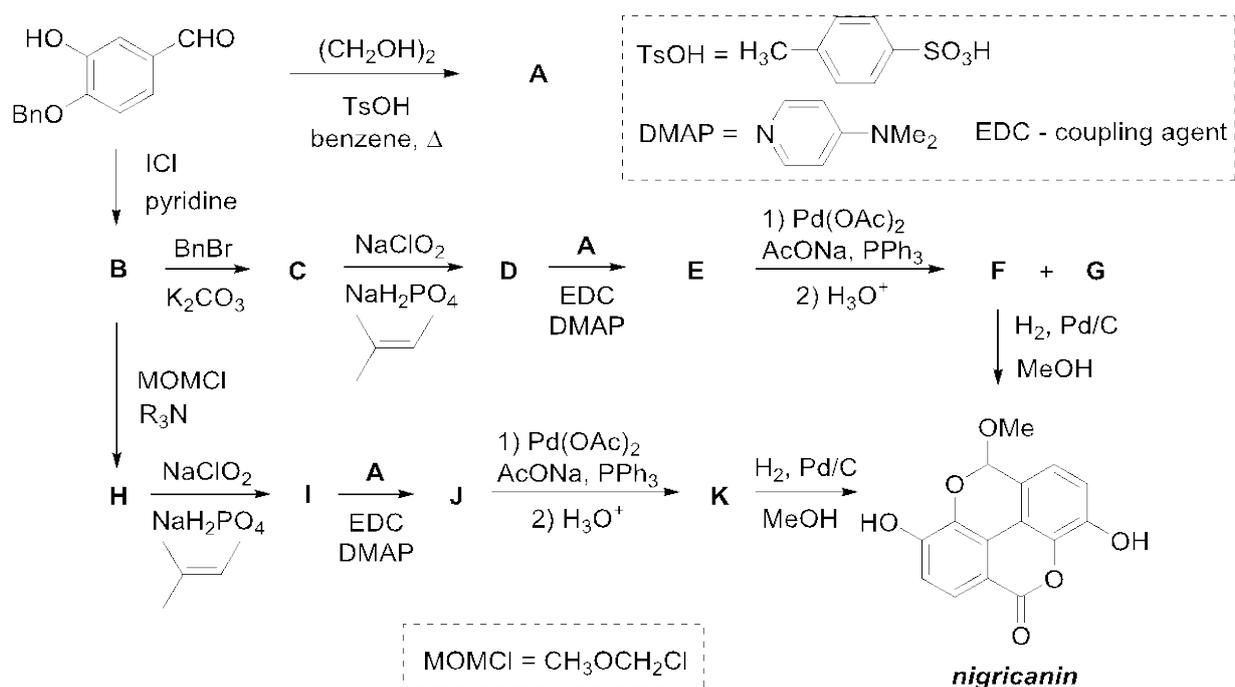


## 問題 19. 2つを1つに

エラグ酸とその類縁体は、抗酸化作用や抗ガン作用など様々な種類の生理活性を示す。つい最近、エラグ酸の同族体であるニグリカニン (nigricanin) の最初の全合成が報告された (スキーム 1)。



このスキームを解読し、化合物 **A–K** の構造式を描け。ただし、**F** と **G** は異性体の関係にあり、**D** と **E** の分子式はそれぞれ  $\text{C}_{21}\text{H}_{17}\text{IO}_4$  および  $\text{C}_{37}\text{H}_{31}\text{IO}_7$  である。